



XGears for MU1000/2000 セットアップガイド

ご注意

- ・このソフトウェアおよびセットアップガイドの著作権はすべてヤマハ株式会社所有します。
- ・別冊のサポートマニュアルの巻末にこのソフトウェアのソフトウェアライセンス契約が記載されています。XGworks lite V3.0/XGworks プラグインソフトウェア /XG Editor をインストールする前に、必ずこのライセンス契約をお読みください。封をされた CD-ROM/ フロッピーディスクのパックを開けるか、ユーザー登録カードを送り返すと、この契約の中の条件に同意したことになります。
- ・このソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・このソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・市販の音楽 / サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- ・この取扱説明書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
- ・この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- ・アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、別紙または別冊で対応させていただきます。

XGworks プラグインシステムについて

本格的シーケンスソフトウェア「XGworks」や「XGworks lite」の機能を拡張するプラグインタイプのソフトウェアシステムのことです。「XGworks」や「XGworks lite」に新たな機能を付加し、音楽制作のツールとして更に魅力的なものに発展させていくことが可能になります。

XGears for MU1000/2000 をお楽しみいただくために

このCD-ROMにはMU1000/2000シリーズと共にお使いいただけるアプリケーションとMIDIデータなどが入っています。ご使用のOSによってインストール方法が異なりますので、各OSに対応した説明文に従ってインストールしてください。

Windows98/95 ユーザーの方へ	このページからお読みください。
Macintosh ユーザーの方へ	本編の P.6 からお読みください。
USB ドライバ設定画面について (Windows/Macintosh 共通)	本編の P.9 をご覧ください。
MU1000 デモソングリスト (Windows/Macintosh 共通)	本編の P.13 をご覧ください。
MU2000 デモソングリスト (Windows/Macintosh 共通)	本編の P.14 をご覧ください。
MU2000 サンプリングコンテンツリスト (Windows/Macintosh 共通)	本編の P.15 をご覧ください。

Windows98/95 ユーザーの方へ

このCD-ROMに入っているもの

XGworks lite V3.0



XGworks lite V3.0 について

同梱のヘルプファイルおよびPDFファイルは、XGworks V3.0 に関して記述しております。XGworks lite V3.0 では、以下の機能がご使用になれません。

- ・スタッフウインドウおよび印刷
- ・ドラムウインドウ
- ・コントロールセクション
- ・ウエーブ録音
- ・ボイス トゥ スコア R
- ・オートアレンジャー
- ・ギターアレンジャー
- ・オートプレイ
- ・インポーター
- ・SW1000XG Mixer
- ・ボイス トゥ スコア
- ・XF インフォメーション エディター

同梱のヘルプファイルおよびPDFファイルのXG Editorの説明は、実際の絵と異なります。

YAMAHA CBX Driver for Windows

YAMAHA USB Driver for MU1000/2000

XGworks プラグインソフトウェア for MU1000/2000

オートプレイ：XGworks または XGworks lite に複数のソングファイル連続再生機能を追加するソフトウェアです。

VL ビジュアルエディター：PLG150-VL の音色の生成、エディット、保存を行うためのソフトウェアです。(PLG100-VL でも使用できます。)

SG イージーエディター：SG 音色をグラフィカルにエディットし、さまざまな声を楽しむことができます。

SG リリックエディター：テキストファイルやPCカラオケソフト「歌楽」の歌詞データを取り込み、PLG100-SG 専用の歌詞情報に変換するソフトウェアです。

VH エフェクトエディター：PLG100-VH の設定をグラフィカルに行い、すべてのウインドウから XGworks または XGworks lite のウインドウにドラッグ&ドロップ操作で値を入力できます。

DX イージーエディター：パートパラメータを変更して、PLG150-DX の音色を間接的に変更するためのソフトウェアです。(PLG100-DX でも使用できます。)

DX シミュレーター：PLG150-DX のユーザーボイスをエディットするためのソフトウェアです。(PLG100-DX でも使用できます。)

AN イージーエディター：パートパラメータを変更して、PLG150-AN の音色を間接的に変更するためのソフトウェアです。

AN エキスパートエディター：アナログ音源のパネルをシミュレートしたエディターです。

PF イージーエディター：パートパラメータを変更して、PLG150-PF の音色を間接的に変更するためのソフトウェアです。

MU サンプリングエディター (MU2000 用) : MU2000 のサンプルやエフェクトに関するさまざまなパラメーターを、視覚的にとらえながら設定することができるソフトウェアです。エディットしたデータは、まとめて MU2000 上に送信したり、MU2000 上のサンプルデータをコンピュータに保存したりすることができます。

TWE (MU2000 用) : 波形データ (WAV ファイルや AIFF ファイル) を編集するためのソフトウェアです。

カードファイラー (MU2000 用)

コンピュータ上で MU2000 のデータを管理するソフトウェアです。コンピュータ上にある MIDI ファイルなどを MU2000 のメモリーカードに送信したり、逆に MU2000 のメモリーカード上のデータをコンピュータに保存したりできます。

MU1000 デモソングデータ集

(XGworks format 形式、SMF format 0 形式、SMF format 1 形式)

MU1000 の高度な表現力をお楽しみいただけるデモソングです。XGworks やお手持ちのシーケンサーで再生できます。また、MU2000 でもお楽しみいただけます。

デモソングの再生方法については、P.5 をご覧ください。また、デモソングの内容については、P.13 をご覧ください。

SMF format 1 形式のデータを再生する場合は読み込みポート情報の設定を行ってから再生してください。

MU2000 デモソングデータ集

(XGworks format 形式、MU SEQ Player 対応 SMF format 1 形式)

MU2000 のサンプリング機能などをお楽しみいただけるデモソングです。XGworks やお手持ちのシーケンサーで再生できます。また、MU1000 でもお楽しみいただける、サンプリングデータのない曲も入っています。

デモソングの再生方法については、P.5, 6 をご覧ください。また、デモソングの内容については、P.14 をご覧ください。

MU2000 サンプリングコンテンツ集

(MU2000 用 MU サンプリングキットファイル形式)

MU2000 でのサンプリング機能を生かしたサンプリングコンテンツ集です。いろいろな音楽ジャンルのデータを用意いたしました。MU2000 にロードし、C1 から C2 までの白鍵を弾くことにより、いろいろなサンプリング音 (フレーズ) を楽しむことができます。内容については、P.15 をご覧ください。

データを MU2000 本体にロードする時は、データをいったんメモリーカードにコピーし、サンプリングモードに入って KIT データとしてロードしてください。(サンプリングデータがウェーブメモリーにすでにロードされていると、データがロードできない場合があります。そのような時は、ウェーブメモリーを消去してからもういちどロードしてください。



XGworks lite V3.0 をインストールしたときに入るものと同じです。

Acrobat Reader *

* Acrobat はアドビシステムズ社の商標です。

セットアップ

1) XGworks lite V3.0 のセットアップ

コンピュータに XGworks lite V3.0 をインストールします。

「XGworks_」フォルダ内の「Setup.exe」をダブルクリックすると、インストールが開始します。あとは画面の指示に従ってください。

MU1000/2000 のデモソングデータは、自動的にはインストールされません。

2) YAMAHA CBX Driver for Windows のインストール

コンピュータに CBX Driver for Windows をインストールします。

詳しくは「サポートマニュアル」の P. 15 をお読みください。

3) YAMAHA USB Driver for MU1000/2000 のインストール

コンピュータに USB Driver for MU1000/2000 をインストールします。

詳しくは「サポートマニュアル」の P. 17 をお読みください。

4) XGworks プラグインソフトウェアのインストール

コンピュータに XG プラグインソフトをインストールします。

「Plug_」フォルダ内の「Setup.exe」をダブルクリックすると、インストールが開始します。あとは画面の指示に従ってください。



・ XG プラグインソフトのアプリケーションプログラムやヘルプなどのファイルは、圧縮された状態で CD-ROM に収められています。CD-ROM の内容をハードディスクにコピーするだけでは、使用できるようにはなりません。必ずインストールを実行してください。

・ XG プラグインソフトをインストールする前に、必ず XGworks lite をインストールしてください。

5) カードファイラーのインストール

コンピュータにカードファイラーをインストールします。

「Card_」フォルダ内の「Setup.exe」をダブルクリックすると、インストールが開始します。あとは画面の指示に従ってください。

MU1000 デモソングの再生方法

シーケンスソフト (XGworks など) を使った再生

XWS 形式のデータと SMF format 1 形式のデータは、曲としては同じものです。XGworks で再生する場合は、XWS 形式 (拡張子が .xws) のデータを再生してください。他のシーケンサーで再生する場合は、SMF format 1 形式 (拡張子が .mid) を読み込みポート情報の設定を行ない再生してください。ポート情報はトラックネームに記載されています。

SMF format 0 形式のデータについては、特に設定する必要はありません。

例)

A10-Standard Kit ...CBX Driverを使用している場合は、Aポートに設定してください。
USB-MIDI ドライバを使用している場合は、OUT 0-1 ポートに設定してください。

D05-Brass.....CBX Driverを使用している場合は、Dポートに設定してください。
USB-MIDI ドライバを使用している場合は、OUT 0-4 ポートに設定してください。

MU1000/2000 の [MIDI IN-A][MIDI IN-B] 端子のみを使ってコンピュータと接続した場合、再生できるのは 32 パートまでです。

MU SEQ プレーヤー機能 (MU2000 単独での再生機能) を使った再生

MU2000 で再生する場合は、MU SEQ プレーヤーを使ってデモソングを再生することができます。

SMF format 1 形式のファイル (拡張子が .mid) をメモリーカードにコピーして、MU SEQ プレーヤー上でデモソングを再生してください。

MU1000/2000 デモソングの SMF format 1 形式のファイルは、すべて MU SEQ プレーヤーに対応しています。

MU2000 デモソング (サンプルングデータあり) の再生方法

シーケンスソフト (XGworks など) を使った再生

1. サンプルングデータを本体にロードします。

MU サンプルングエディターを使う場合: MU サンプルングエディターに ALL+SEQ ファイル (拡張子が .M2A) を読み込みます。MU サンプルングエディターから MU2000 にロード (バルク送信) します。この場合、シーケンスファイルは出力されません。



・ サンプルングエディターで、出力ポートに USB を使用する場合、ポートはなるべく 1 以外、かつ MU2000 上でスルーポートに設定されていないポートに設定してください。(詳しくは、サンプルングエディターのオンラインヘルプをご覧ください。)

メモリーカードを使う場合: メモリーカードに ALL+SEQ ファイルをコピーします。
MU2000 のサンプルングモードで ALL+SEQ ファイルをロードします。

2. シーケンスソフトで再生します。

XGworks の場合: XWS 形式のファイルを読み込んで、再生してください。

他のシーケンスソフトの場合: SMF format 1 形式のデータを読み込みます。ポート情報の設定を行ない、再生してください。ポート情報の設定は MU1000 のデモソングの再生方法と同じです。詳しくは、「MU1000 デモソングの再生方法」の例をご覧ください。

MU SEQ プレーヤー機能 (MU2000 単独での再生機能) を使った再生
以下の手順でサンプリングデータとシーケンスデータをまとめてMU2000にロードすることができます。

1. ALL+SEQ ファイル (拡張子が .M2A) をメモリーカードにコピーします。
2. MU2000 のサンプリングモードで ALL+SEQ ファイルをロードします。
3. MU SEQ プレーヤー上でデモソングを再生します。

また、ロードされたサンプリングデータの音色は、MU2000 に接続された MIDI キーボードや、MU2000 本体の AUDITION スイッチを使って、確認することができます。

MU2000 デモソング (サンプリングデータなし) の再生方法

P.5 の「MU1000 デモソングの再生方法」と同様です。

Macintosh ユーザーの方へ

この CD-ROM に入っているもの

XG Editor for Mac V2.1

XG Editor のインストール : Power Macintosh と 68K Macintosh に XG Editor をインストールするためのファイルです。

プラグインエディター

VL Visual Editor for MAC : PLG150-VL の音色の生成、エディット、保存を行うためのソフトウェアです。(PLG100-VL でも使用できます。)

SG Lyric Editor for MAC : テキストファイルや XF format で記述された歌詞データを取り込み、PLG100-SG 専用の歌詞情報に変換するソフトウェアです。

TWE (MU2000 用) : 波形データ (WAV ファイルや AIFF ファイル) を編集するためのソフトウェアです。

YAMAHA USB Driver for Macintosh

Install OMS 2.3.3J

OMS をインストールするためのファイルです。

OMS Studio Setup for MU1000/2000

MU1000/2000 用の OMS セットアップファイルのサンプルが入っているフォルダです。

「OMS」は、Opcode Systems 社の商標です。

MU1000 デモソングデータ集 (SMF format 0 形式、SMF format 1 形式)

MU1000 の高度な表現力をお楽しみいただけるデモソングです。64 パートの設定が可能なシーケンサーで再生してください。

デモソングの内容については、P.13 をご覧ください。

MU2000 デモソングデータ集

(XGworks format 形式、MU SEQ Player 対応 SMF format 1 形式)

MU2000 のサンプリング機能などをお楽しみいただけるデモソングです。64 パートの設定が可能なシーケンサーで再生してください。

デモソングの内容については、P.14 をご覧ください。

MU2000 サンプリングコンテンツ集
(MU2000用 MU サンプリングキットファイル形式)

MU2000 でのサンプリング機能を生かしたサンプリングコンテンツ集です。いろいろな音楽ジャンルのデータを用意いたしました。MU2000 にロードし、C1 から C2 までの白鍵を弾くことにより、いろいろなサンプリング音 (フレーズ) を楽しむことができます。内容については、P.15 をご覧ください。

XG コンテスト受賞作品集

Acrobat Reader *

* Acrobat はアドビシステムズ社の商標です。

セットアップ

1)XG Editor のセットアップ

コンピュータに XG Editor for Mac V2.1 をインストールします。

「XGEdit_」フォルダ内の「XGE2.1 のインストール」をダブルクリックすると、インストールが開始します。あとは画面の指示に従ってください。

2)VL Visual Editor および SG Lyric Editor のセットアップ

コンピュータに「VL Visual Editor for Mac」や「SG Lyric Editor for Mac」をインストールします。

「Plug_」フォルダ内の「VL Visual Editor のインストール」または「SG Lyric Editor のインストール」をダブルクリックすると、インストールが開始します。あとは画面の指示に従ってください。

また、それぞれのソフトウェアの詳しい使い方は、オンラインマニュアルをご覧ください。

3)YAMAHA USB Driver for Macintosh のインストール

コンピュータに USB Driver for Macintosh をインストールします。

詳しくは「サポートマニュアル」の P.20 をお読みください。

4)OMS のセットアップ

コンピュータに OMS 2.3.2J をインストールします。

詳しくは「サポートマニュアル」の P.21 をお読みください。



・ OMS をインストール後はじめて使用する時は、お使いの環境に合わせてセットアップを組む必要があります。この手順については、XGEditor Online Manual をご参照ください。

・ システムフォルダにインストールされたファイル名を変更したり、保存されている場所を変更すると、OMS が正常に動作しなくなりますので注意してください。

・ 旧バージョンの OMS で作成されたセットアップファイルは、新しいバージョンでも開くことができます。

5)TWE のインストール

コンピュータに TWE をインストールします。

「Twe」フォルダ内の「TWE」をハードディスクにコピーしてお使いください。

MU1000 デモソングの再生方法

シーケンスソフトを使った再生

MU1000 デモソングを再生する場合は、データを読み込んだ後、ポート情報の設定を行い再生してください。ポート情報はトラックネームに記載されています(トラックネーム A*** ~ D***)。OMS 対応のシーケンサーをお使いになるよう、おすすめします。

例)

A10-Standard Kit MU2000-1 または MU1000-1 に設定してください (添付の MU1000/2000 用 OMS セットアップを使用している場合)。

D05-Brass..... MU2000-4 または MU1000-4 に設定してください (添付の MU1000/2000 用 OMS セットアップを使用している場合)。

MU1000/2000 の [MIDIIN-A][MIDIIN-B] 端子を使ってコンピュータと接続した場合、再生できるのは 32 パートまでです。

MU SEQ プレーヤー機能 (MU2000 単独での再生機能) を使った再生

MU2000 で再生する場合は、MU SEQ プレーヤーを使ってデモソングを再生することができます。

SMF format 1 形式のファイル (拡張子が .mid) をメモリーカードにコピーして、MU SEQ プレーヤー上でデモソングを再生してください。

MU1000/2000 デモソングの SMF format 1 形式のファイルは、すべて MU SEQ プレーヤーに対応しています。

MU2000 デモソング (サンプリングデータあり) の再生方法

シーケンスソフトを使った再生

1. メモリーカードを使って、サンプリングデータを本体にロードします。

メモリーカードに ALL+SEQ ファイルをコピーします。MU2000 のサンプリングモードで ALL+SEQ ファイルをロードします。

2. シーケンスソフトで再生します。

SMF format 1 形式のデータを読み込みます。ポート情報の設定を行ない、再生してください。ポート情報の設定は MU1000 のデモソングの再生方法と同じです。詳しくは、「MU1000 デモソングの再生方法」の例をご覧ください。

MU SEQ プレーヤー機能 (MU2000 単独での再生機能) を使った再生

以下の手順でサンプリングデータとシーケンスデータをまとめて MU2000 にロードすることができます。

1. ALL+SEQ ファイル (拡張子が .M2A) をメモリーカードにコピーします。

2. MU2000 のサンプリングモードで ALL+SEQ ファイルをロードします。

3. MU SEQ プレーヤー上でデモソングを再生します。

また、ロードされたサンプリングデータの音色は、MU2000 に接続された MIDI キーボードや、MU2000 本体の AUDITION スイッチを使って、確認することができます。

MU2000 デモソング (サンプリングデータなし) の再生方法

P.8 の「MU1000 デモソングの再生方法」と同様です。

USB ドライバ設定画面について (Windows/Macintosh 共通)

ここではコンピュータ側のシーケンサーなどで選択されたポート番号と、MU1000/2000 に実際に送られるポート番号などの関係を変更することができます。(MU1000/2000 の場合は初期状態から特に設定を変更する必要はありません。)

ポート番号と MU1000/2000 のパートグループや MIDI 入出力端子の関係は、以下のようになっています。また初期設定では、コンピュータ側と実際に入出力されるポート番号が一致しています。



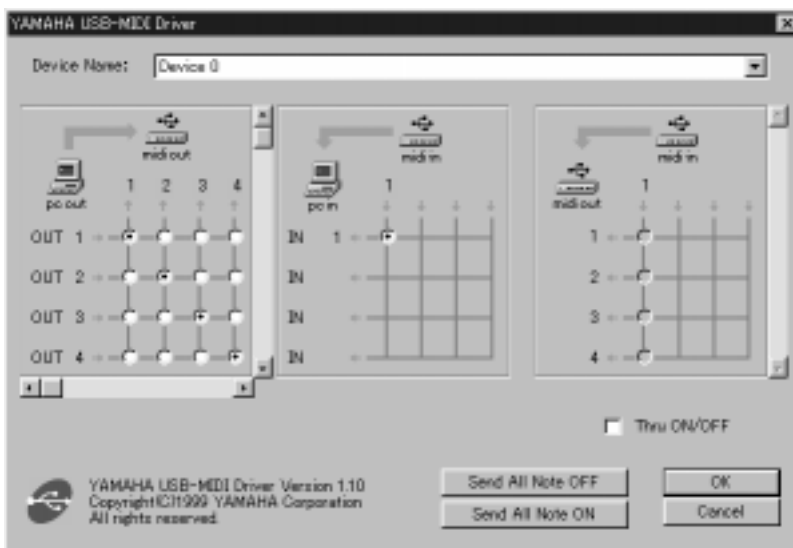
もし設定を変更して MIDI 情報を送受信できなくなった時は、以下の初期状態に戻してください。

ポート番号	MIDI 出力端子 (Thruポート番号(注))	MIDI 入力端子	MU1000/2000 パート
ポート 1	MIDI OUT (1)	MIDI IN	A01(01) ~ A16(16)
ポート 2	MIDI OUT (2)		B01(17) ~ B16(32)
ポート 3	MIDI OUT (3)		C01(33) ~ C16(48)
ポート 4	MIDI OUT (4)		D01(49) ~ D16(64)
ポート 5	MIDI OUT (5)		
ポート 6	MIDI OUT (6)		
ポート 7	MIDI OUT (7)		
ポート 8	MIDI OUT (8)		

(注) MU1000/2000 の UTILITY / SYSTEM / Thru Port で設定した値と同じポート番号の MIDI 信号が出力されます。

MIDI パッチ画面の起動

起動方法および画面は Windows98 と Macintosh で若干異なりますが、基本的な MIDI パッチ画面の操作方法は同じです。また、以下の操作説明では Windows98 の画面を使用しております。



pc in/out :
シーケンサーなどで選択された入出力ポート番号

midi in :
MU1000/2000 から入力されるポート番号

midi out :
MU1000/2000 に実際に送られるポート番号

【Windows98 の場合】

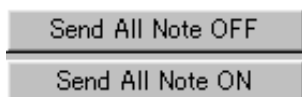
1. 「マイコンピュータ」の中の「コントロールパネル」をダブルクリックして開きます。
2. 「MIDI-USB Driver」をダブルクリックして起動します。

【Macintosh の場合】

「アップルメニュー」から「コントロールパネル」の中の「YAMAHA USB MIDI Patch」を選択すると起動します。

信号送信の確認

MIDI 機器が正しく接続されているかを確認するために、MIDI 信号を送信することができます。



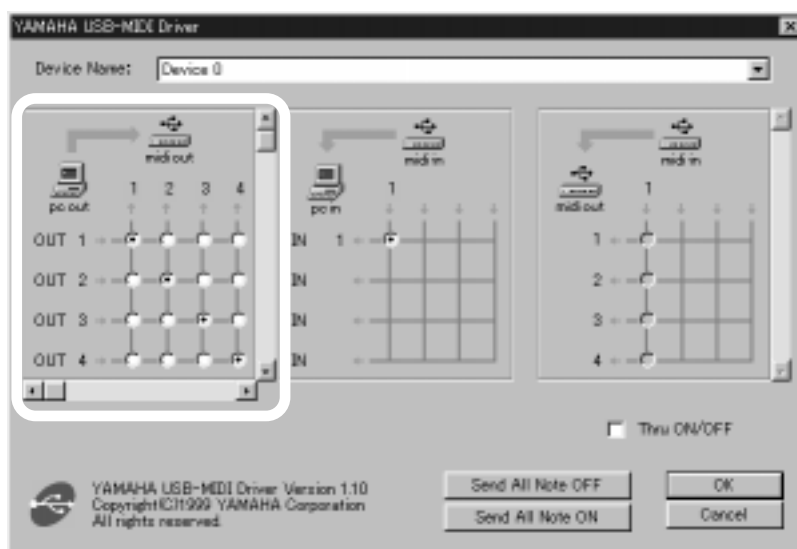
【ノートオフメッセージ】

[Send All Note OFF] をクリックすると、MU1000/2000 のすべてのポートにオールノートオフの MIDI 信号が送信されます。

【ノートオンメッセージ】

[Send All Note ON] をクリックすると、MU1000/2000 のすべてのポートにノートオンの MIDI 信号が送信されます。

再生時の接続の変更 (PC OUT MIDI OUT)



シーケンサーなどのアプリケーションで選択された出力ポートから MU1000/2000 のパートグループと MIDI OUT への出力関係を変更することができます。左の OUT1 ~ 8 がコンピュータの出力ポートを、上の 1 ~ 4 が実際に MU1000/2000 に送られるポート番号を表しています。初期設定では、それぞれ同じ番号どうしが接続されていますが、チェックボックスにチェックを入れることにより、変更することができます。

縦方向に複数のチェックをつけた場合は、コンピュータの複数の出力ポートからの MIDI 信号を重ねて(マージ) MU1000/2000 の一つのポートに送信します。横方向に複数のチェックをつけた場合は、コンピュータの一つの出力ポートからの MIDI 信号を、MU1000/2000 の複数のポートに送信します。

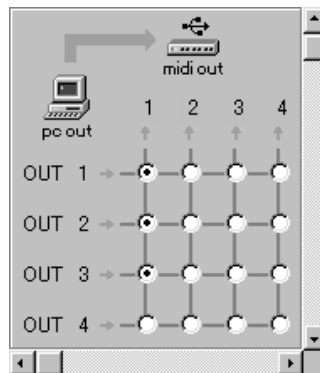
【コンピュータの出力ポート 1、2、3 から MIDI 信号を、
MU1000/2000 のパートグループ A に出力する場合】

このとき、Thru ポートの設定が 1 の場合、MU1000/2000 の
MIDI OUT 端子からも出力されます。

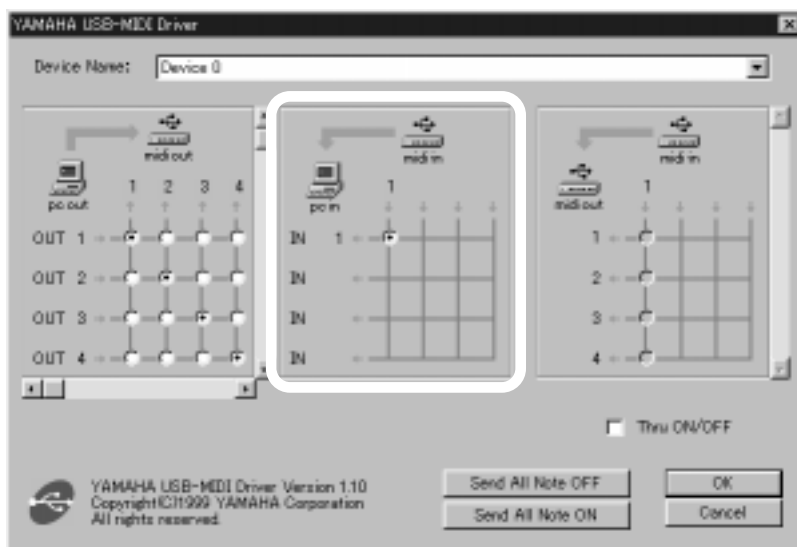
右図のようにチェックを変更し、[OK] をクリックして設定を有効
にします。



Thru ポートの設定は、MU1000/2000 の UTILITY / SYSTEM /
Thru Port で設定します。

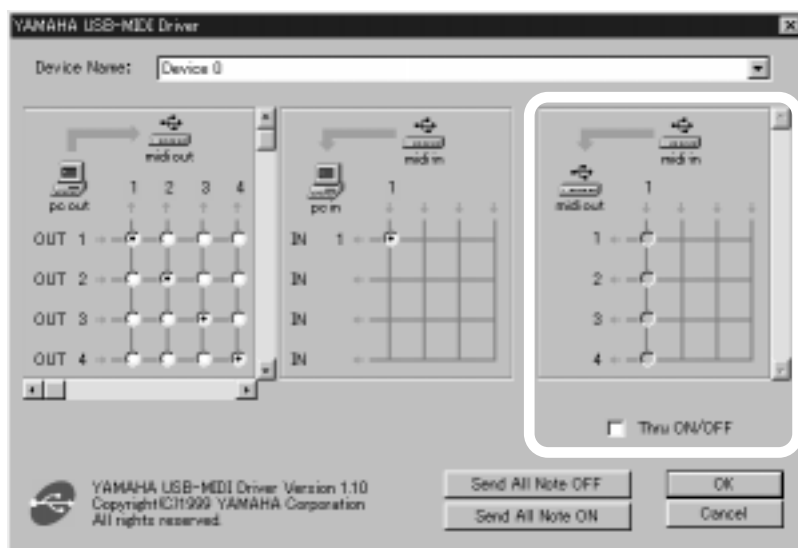


録音時の接続の変更 (MIDI IN PC IN)



MU1000/2000 の MIDI IN A に入力された MIDI 信号を、コンピュータのシーケンサーなどのアプリケーションの入力に送るかどうかを変更できます。左の IN1 がコンピュータの入力ポートを、上の 1 が MU1000/2000 の MIDI IN A を表しています。チェックボックスにチェックを入れると MIDI 信号が送られます。

MIDI 信号のスルー (MIDI IN MIDI OUT)



MU1000/2000 の MIDI IN A で受信した MIDI 信号を、そのまま MU1000/2000 にエコーバック(スルー)することができます。左の IN1 ~ 8 が MU1000/2000 にスルーするポート番号を、上の 1 が MU1000/2000 の MIDI IN を表しています。またこの機能を有効にするには、画面右下の「Thru ON/OFF」にチェックを入れます。



- ・ MU1000/2000 の MIDI IN/OUT とポート番号の関係については、P.9をご覧ください。
- ・ Macintosh の場合、MIDI パッチ画面またはシーケンスソフトなどのアプリケーションが起動している時のみ、このスルー機能が有効となります。
- ・ MU1000/2000 本体上の Thru ポートの設定と、パッチ画面のチェック情報とが一致している場合、MU1000/2000 の MIDI OUT 端子からも出力されます。
- ・ シーケンスソフトなどでエコーバックを ON に設定し、さらに Thru を ON にすると、2 回発音することがあります。

MU1000 デモソングリスト (Windows/Macintosh 共通)

Hyper Groove DEMO (SMF format 0 形式)

Produced by Idecs

ファイル名	ジャンル	コメント
HG_001.MID	Pop Rock	パート5のギター音色Hammer MiにさらにAMP SIMエフェクトを付け歪ませる。音色をさらにひきたてるためにパート2のエレピにはAUTO PAN、パート8のOrgにはROTARY SPのエフェクトを贅沢に使用。
HG_002.MID	Funk Hard Rock	パート5は、SuperJzB音色にインサーションエフェクトAMP SIMを付け、リードギターを再現。ドラムにFunk感を強調させるためGate Revを設定し、他のパートとの質感に差を付ける。
HG_003.MID	Ballade	パート6のアルペジオギターにFMChoGtrを設定したのが特徴。ドラムは生と打ち込みドラムを区別するため全く別のドラムキットを使用し、リバーブを深くかけ奥行きを出す。
HG_004.MID	Jazz	パート3のベースにアタックが気持ちいいBostonを設定。パート6のトランペットも新音色を使用。おまけエンディングにLO-FIエフェクトでラジオっぽくしたのがミソ。
HG_005.MID	Fusion	パート6は前半でRghcastMを、パート7はNslGtStを設定しリアルなギターcuttingを再現。パート4のシンセリード(Sync B&L)にAUTO WAHをかけたのがミソ。
HG_006.MID	Fast Swing	ピアノは重厚感を出すため、DbIConGrを設定。ベースはBostnBrt。オルガンはRotaryOrにさらにエフェクトROTARY SPで音色を強調。
HG_007.MID	Swing(Brush)	パート5のVibes KiにTREMOROエフェクトを付け響きを強調。ギターはSuperJzB、ベースはCoolthを設定し、リアルサウンドを再現。
HG_008.MID	Funk	それぞれのパートに独立感を出すため、緻密にエフェクトを設定。ドラムのSDにはER2を、TomにはHallリバーブ。ギターにはAUTO WAH。ドラムを3パート(3Kit)使用するなど、パートごとの音色の輪郭をはっきりさせる。
HG_009.MID	Trance	シーケンスフレーズにDistance。また、曲中ではNstOrSplでSE風にアレンジ。ドラムは2パート使用。メインは10パートのAnlgKit2。サブでDanceKitを使用しHHをプログラム。
HG_010.MID	TripHop	贅沢にもドラムを3パート使用。それぞれのKitをシーンで使い分ける。10と12は同じKitだがエフェクト設定や音色のエディット方が異なる。ローファイ感を出すため、COMP+DISTを設定。
HG_011.MID	HipHop	EPはTurnpik1、BassはBostnBrtを設定。ドラムはメインでHipHopKitをシンプルに使用。ローファイ感を出すためにディストーションエフェクトをドラムに設定。
HG_012.MID	Techno	Techno独特のレゾナンスをベースFrcOscBaでシミュレート。サンプリング感などを出すためにドラム3パート使用。ドラムにCOMPをかける。
HG_013.MID	House	SD/BDは10パートAnlgKit2で強調させるためにCOMPをかけ、HHは11パートDanceKitで使い分ける。さらにフィルイン用に12パートDarkRKitのリバーブを深くし、サンプリングの独立感を出す。
HG_014.MID	House	ダンス系はドラムが重要。このHouseのドラムは10パートのApogeeKitがメイン。ラテン的要素を11パートで再現。エフェクト設定用のエクスクルージブを曲中に入力し、サンプリングの切り貼り感をだす。
HG_015.MID	Jungle	このJungleも贅沢にドラムを3パート使用。10-JunglKit、11-TrampKit、12-TknoKitKS。さらにそれぞれ異なったエフェクト設定でもサンプリング感を強調。特にパート12が最高。
HG_016.MID	ClubJazz	イントロのBkstairsがミソ。贅沢にもこのパートのみにリバーブをかけることによってサンプリング感が出る。ドラムは2パートを使い分ける。メインは10パート。11パートはパーカッションパートとして用意。
HG_017.MID	AcidJazz	イントロとエンディングでパート10のCoffinKitを設定しローファイ感を出す。曲中は11パートのRogueKit。
HG_018.MID	Reggae	もともとJazzKitで鳴っていたドラムパートを、クラブ系を意識しCoffinKitでプログラム。サンプリング感を出すため、ドラムパートにCOMP+DISTのパリエーションエフェクトをかける。
HG_019.MID	Latin/bpm=121	サルサ、ボサノバなどラテン系をMix。全体のエフェクトはHall1を設定。Endingではドラムパートにパリエーションエフェクトを「LO-FI」に設定し別のシーンとしてを再現。
HG_020.MID	Latin/bpm=111	サンバを中心にラテン系ダンスアレンジ。パート1-FakeAltDとパート7-ManhtnPのユニゾンが最高。また、11パートではBD、SDをAmberKitの音色を使用し独立感を出す。

Techno Demo (SMF format 0 形式)

Produced by Hiroshi Mizuide

ファイル名	タイトル	コメント
Trance.mid	Elevation	最近定着した感のあるゴアトランス。フィルター、レゾナンスでこれだけの表情をつけることができる。
Jungle.mid	Hello? Is someone there?	DoorSlamの音を用いたジャングル。アイデア次第で音楽はどんどん膨らんでゆく。

(XGworks format 形式、SMF format 1 形式)

ファイル名	タイトル	コメント	制作
pianocon.xws pianocon.mid	Piano Concerto	ベートーベン第5番「皇帝」・チャイコフスキー第一番・ラフマニノフ第5番の代表的なピアノ協奏曲のハイライトシーンをメドレーにしました。発音数の制約にとらわれない、豪快なピアノの手弾演奏入力と重厚なフルオーケストラサウンドは128音ならではの曲データです。	編 曲：萩田光雄 制 作：大浜和史 ピアノ：浅野 清 Produced by XG Tokyo Office
rushhour.xws rushhour.mid	RUSH HOUR	UK Technoの神髄とも言えるこのSoundは、[BlindHrd]や[Lust]、[Rage]などのExclusive Voiceを多用して、今までのXG Soundからさらに大きく飛躍した世界を作り出しています。このような音世界も、感性の赴くまま、意のままに作る事ができます。	制作：Yamaha MusicSoft Europe Programmed by Sam Sketty Remixed by Graham Lee Produced by XG Tokyo Office (データ監修：小川 恭範)
sa-world.xws sa-world.mid	Secret of the another world	64パート使用することにより、一つのトラックごとにパーカッションなど個々の楽器を割り当てることで、より細かな設定が可能となりました。このことは実際のレコーディングスタジオを想定した曲作りが可能となり、さらに同時発音数128音が実現したことにより、今までの曲作りで考慮しなけりなかつた発音数の制限にとらわれることなく、曲の制作ができました。"まさに Creation without Limitationですね。"	制作：株式会社 アイデックス 氏家克典
serenade.xws serenade.mid	弦楽セレナーデ	本機に搭載された、16種類の新ストリングス音色を全面的に使っています。原曲は、第1、第2ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、の弦楽5部構成ですが、これらのリアル・ストリングスの特徴を生かすために各パートに3トラックずつ割り当て「ノーマル」「ソフト」「ハード」の3種の奏法を1音毎に振り分けています。従って、データは20トラックの構成となっています。	制作：宗川 博 出典：P.チャイコフスキー作曲、 弦楽セレナーデ 八長調 作品48 第2楽章「ワルツ」
mars.xws mars.mid	組曲「惑星」より	原曲は、ティンパニー奏者2人、ハープ2台、オルガン等を含むかなり大きな管弦楽編成です。この為に全部で40トラックの構成とし、スケールの大きな曲を作ることができました。	制作：宗川 博 出典：G.ホルスト作曲、 組曲「惑星」作品32より 第1曲《火星》
xdh.xws xdh.mid	小刀会	中国民族楽器をアピールしたオーケストラ曲です。ストリングアンサンブル音色および中国民族音色と中国打楽器、さらに54パートと128音を活用することで表現豊かで、かつ、大きなスケール感を表現できました。	制作：哈布尔 Produced by 中音公司 趙易天

MU2000 デモソングリスト (Windows/Macintosh 共通)

(XGworks format 形式、MU SEQ Player 対応 SMF format 1 形式)

ファイル名	タイトル	コメント	制作
サンプリングデータあり			
R-LOVE.XWS R-LOVE.MID R-LOVE.M2A	Is it really love? いや	、すごいです MU2000! これぞ究極の音楽制作マシン! 発音数、エフェクト、オプティカルアウト・・全てにおいて満足のいくスペック。WaveRAM を 4Mbytes も装備しているので今回は歌わせてみました!! トラックをぜいたくに使う事でコーラス、ディレイ等の効果も作れたり、MU2000 は僕の曲作りの欲求に完全に答えてくれました。	制作：Takashi Morio
FUNCTION.XWS FUNCTION.MID FUNCTION.M2A	Desolation Function	「荒廃した未来インド」みたいなものをイメージした曲。「シタール」「タブラ」「ドーラク」「タンブーラ」といったインドの代表的な楽器をフレーズサンプリング。フレーズはそのままにサンプラーらしく深く正しく使ってます。	制作：原田智弘 inis, co.ltd.
サンプリングデータなし			
CLASSIC.XWS CLASSIC.MID	Classic Medley	今回新設されたクラシック向けプラス音色、MU128 から引き継いだクラシック向けのストリングス等を聞いていただくためのクラシック4曲のメドレーです。軽騎兵序曲(スッペ)、交響曲「新世界より」(ドヴォルジャック)、交響曲第4番(ブラームス)、スペイン狂詩曲(シャブリエ)の順に並んでいます。	制作：宗川博
F-Cool.XWS F-Cool.MID	Funk The Cool	こういうファンク系ビートってフレーズ、音色はもちろんですが、ミキシングがとても重要なポイントです。8系統のエフェクト、各パートのEQ、パン、音量などかなり凝ってます。レコーディングスタジオでじっくりミキシングしているような感覚でしたね。おすすめは XG Works(lite) の XG エディターとミキサーウィンドウ。完全に MU2000/1000に対応しているのでベストな環境ですね。	制作：株式会社アイデックス 氏家克典

「サンプリングデータなし」のファイルは、MU1000 でも再生できます。

MU2000 サンプルングコンテンツリスト (Windows/Macintosh 共通)

(MU Sampling Kit file 形式)

Created by YAMAHA

Hip-Hop

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ
EastCost.M2K	East Coast (EastCost)	88 bpm	C1	Kick + Snare (Bdsd)	1 小節ループ
			D1	Hi-Hat (Hihat)	2 小節ループ
			E1	Drum Loop (Drumloop)	1 小節ループ
			F1	Bass	2 小節ループ
			G1	Piano Arpeggio (Pianoarp)	2 小節ループ
			A1	Guitar Bending (Gtbend)	ワンショット
			B1	Scratch	ワンショット
			C2	Crash Cymbal (Crashcym)	ワンショット
			Gangsta.M2K	Gangsta	87 bpm
D1	Shaker	2 小節ループ			
E1	Bass	2 小節ループ			
F1	Piano Chord (Pnochord)	2 小節ループ			
G1	Synth Lead (Synlead)	2 小節ループ			
A1	Brass Hit (Brasshit)	ワンショット			
B1	Scratch	ワンショット			
C2	Crash Cymbal (Crashcym)	ワンショット			
Hip_Acid.M2K	Hip Acid	95 bpm			
			D1	Ride + Clap + Shaker (Rdcipshk)	2 小節ループ
			E1	Bass	2 小節ループ
			F1	Piano Riff (Pnoriff)	1 小節ループ
			G1	Voice 1	ワンショット
			A1	Voice 2	ワンショット
			B1	Voice 3	ワンショット
			C2	Crash Cymbal (Crashcym)	ワンショット
			HipSwing.M2K	Hip Swing (HipSwing)	103 bpm
D1	Hi-Hat (Hihat)	2 小節ループ			
E1	Conga + Guitar (Congagt)	2 小節ループ			
F1	Bass	2 小節ループ			
G1	Piano Chord (Pnochord)	1 小節ループ			
A1	Organ Riff (Orgriff)	ワンショット			
B1	Brass	ワンショット			
C2	Crash Cymbal (Crashcym)	ワンショット			
Hip_Funk.M2K	Hip Funk	125 bpm			
			D1	Hi-Hat (Hihat)	2 小節ループ
			E1	Bass	2 小節ループ
			F1	Scratch 1	1 小節ループ
			G1	Scratch 2	1 小節ループ
			A1	Voice 1	ワンショット
			B1	Voice 2	ワンショット
			C2	Brass Hit (Brasshit)	ワンショット

Drum'n'Bass

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ			
Atmsphr.M2K	Atmosphere (Atmsphr)	168 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	1 小節ループ			
			D1	Shaker	1 小節ループ			
			E1	Bass	2 小節ループ			
			F1	EP Arpeggio (Eparp)	2 小節ループ			
			G1	SFX 1 (Sfx1)	ワンショット			
			A1	SFX 2 (Sfx2)	ワンショット			
			B1	Pipe Solo (Pipesolo)	ワンショット			
			C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット			
			HardEdge.M2K	Hard Edge (HardEdge)	172 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	1 小節ループ
						D1	Tambourine (Tmbrn)	1 小節ループ
						E1	Bass	2 小節ループ
						F1	SFX Loop (Sfxloop)	2 小節ループ
G1	SFX 1 (Sfx1)	ワンショット						
A1	SFX 2 (Sfx2)	ワンショット						
B1	SFX 3 (Sfx3)	ワンショット						
C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット						
JazzStep.M2K	Jazz Step (JazzStep)	168 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	1 小節ループ			
			D1	Tambourine (Tmbrn)	1 小節ループ			
			E1	Bass	2 小節ループ			
			F1	E. Piano Riff (Epriff)	2 小節ループ			
			G1	Muted Trumpet (Mutedtp)	ワンショット			
			A1	Sax Solo (Saxsolo)	ワンショット			
			B1	Strings	ワンショット			
Cyber.M2K	Cyber	176 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	1 小節ループ			
			D1	Shaker	1 小節ループ			
			E1	Bass	2 小節ループ			
			F1	Guitar Riff (GtrRiff)	2 小節ループ			
			G1	Strings Trill (Strtrill)	ワンショット			
			A1	Synth Pad (Synpad)	ワンショット			
			B1	Synth Lead (Synlead)	ワンショット			
C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット						

Rock

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ			
BluesRck.M2K	Blues Rock (BluesRck)	105 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	2 小節ループ			
			D1	Bass (G) (Bassg)	1 小節ループ			
			E1	Bass (C) (Bassc)	1 小節ループ			
			F1	Guitar Riff (G) (Gtrriff)	2 小節ループ			
			G1	Guitar Riff (C) (Gtrriff)	2 小節ループ			
			A1	Guitar Solo 1 (Gtsolo1)	ワンショット			
			B1	Guitar Solo 2 (Gtsolo2)	ワンショット			
			C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット			
			HMetal.M2K	Heavy Metal (Hmetal)	105 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	2 小節ループ
						D1	Bass	1 小節ループ
						E1	Guitar Chord 1 (Gtchord1)	2 小節ループ
						F1	Guitar Chord 2 (Gtchord2)	2 小節ループ
G1	Guitar Solo (Gtsolo)	2 小節ループ						
A1	Guitar Slide (Gtslide)	ワンショット						
B1	Guitar Arming (Gtarming)	ワンショット						
C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット						

Techno

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ			
BigBeat1.M2K	Big Beat 1 (BigBeat1)	130 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	2 小節ループ			
			D1	Kick + Bongo (Bdbongo)	1 小節ループ			
			E1	Hi-Hat + Snare (Hhds)	1 小節ループ			
			F1	Bass	1 小節ループ			
			G1	Synth Voice 1 (Synvce1)	2 小節ループ			
			A1	Synth Riff (Synriff)	1 小節ループ			
			B1	SFX (Sfx)	ワンショット			
			C2	Synth Voice 2 (Synvce2)	ワンショット			
			BigBeat2.M2K	Big Beat 2 (BigBeat2)	120 bpm	C1	Kick + Snare 1 (Bdsd1)	1 小節ループ
						D1	Kick + Snare 2 (Bdsd2)	1 小節ループ
E1	Hi-Hat + Tambourine (Hhtmbm)	1 小節ループ						
F1	Bass	2 小節ループ						
G1	Guitar Riff (Gtriff)	2 小節ループ						
A1	Wah + Clavi (Wahclv)	1 小節ループ						
B1	Brass Riff (Brssriff)	1 小節ループ						
C2	Snare Fill (Sdfill)	1 小節ループ						
BrkTrnc1.M2K	Break Trance 1 (BrkTrnc1)	140 bpm				C1	Drum Loop (Drumloop)	1 小節ループ
						D1	Kick + Snare (Bdsd)	1 小節ループ
			E1	Ride Cymbal + Hi-Hat (Rdcymhh)	1 小節ループ			
			F1	Bass	1 小節ループ			
			G1	Synth Riff (Synriff)	1 小節ループ			
			A1	Synth Seq (Synseq)	2 小節ループ			
			B1	Noise Hit (Noisehit)	ワンショット			
			C2	SFX (Sfx)	ワンショット			
			BrkTrnc2.M2K	Break Trance 2 (BrkTrnc2)	136 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	1 小節ループ
						D1	Kick + Snare (Bdsd)	2 小節ループ
E1	Kick (Bd)	1 小節ループ						
F1	Hi-Hat + Tambourine (Hhtmbm)	1 小節ループ						
G1	Bass	2 小節ループ						
A1	Synth Riff (Synriff)	2 小節ループ						
B1	Synth Voice (Synvoice)	ワンショット						
C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット						
Psychdlic.M2K	Psychedelic (Psychdlic)	144 bpm				C1	Kick (Bd)	1 小節ループ
						D1	HH + Snare + Syn Perc (Hhdsdp)	2 小節ループ
			E1	Drum Loop (Drumloop)	2 小節ループ			
			F1	Bass	2 小節ループ			
			G1	Synth Chord (Synchord)	2 小節ループ			
			A1	Synth Riff (Synriff)	2 小節ループ			
			B1	SFX (Sfx)	ワンショット			
			C2	SFX Fill + Crash (Sfxcrsh)	ワンショット			
			Trance1.M2K	Trance 1	140 bpm	C1	Kick (Bd)	1 小節ループ
						D1	Hi-Hat (Hihat)	1 小節ループ
E1	Drum Loop (Drumloop)	1 小節ループ						
F1	Synth Clap (Synclap)	2 小節ループ						
G1	Bass	1 小節ループ						
A1	Synth Seq (Synseq)	2 小節ループ						
B1	SFX (Sfx)	ワンショット						
C2	Tom Fill (Tomfill)	ワンショット						
Trance2.M2K	Trance 2	140 bpm				C1	Kick (Bd)	2 小節ループ
						D1	Hi-Hat + Shaker (Hhshkr)	1 小節ループ
			E1	Bass	2 小節ループ			
			F1	Synth Seq 1 (Synseq1)	2 小節ループ			
			G1	Synth Seq 2 (Synseq2)	1 小節ループ			
			A1	Synth Seq 3 (Synseq3)	2 小節ループ			
			B1	SFX 1 (Sfx1)	ワンショット			
			C2	SFX 2 (Sfx2)	ワンショット			

デモソングおよびサンプリングコンテンツの内容は変更される場合がございます。

ヤマハ株式会社

M.D.G., EMI Division, Yamaha Corporation
© 1999 Yamaha Corporation

V473390 911POCP1.3-01A0 Printed in Japan

この取扱説明書はエコパルプ (ECF: 無塩素系漂白パルプ) を使用しています。

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ			
HrdTrnc.M2K	Hard Trance (HrdTrnc)	150 bpm	C1	Kick (Bd)	2 小節ループ			
			D1	Hi-Hat + Clap (Hhclap)	2 小節ループ			
			E1	Bass	2 小節ループ			
			F1	Synth Riff 1 (Synriff1)	1 小節ループ			
			G1	Synth Riff 2 (Synriff2)	1 小節ループ			
			A1	Synth Solo (Synsolo)	2 小節ループ			
			B1	SFX (Sfx)	ワンショット			
			C2	Snare Roll + Crash (Sdcrrsh)	ワンショット			
			Hardcore.M2K	Hardcore	165 bpm	C1	Kick (Bd)	1 小節ループ
						D1	Hi-Hat + Snare (Hhds)	2 小節ループ
E1	Ride Cymbal (Rdcym)	2 小節ループ						
F1	Bass	2 小節ループ						
G1	Synth Seq (Synseq)	2 小節ループ						
A1	Synth Riff 1 (Synriff1)	2 小節ループ						
B1	Synth Riff 2 (Synriff2)	2 小節ループ						
C2	Snare Roll + Crash (Sdcrrsh)	ワンショット						
Electro.M2K	Electro	108 bpm				C1	Kick + Side Stick (Bdss)	2 小節ループ
						D1	Hi-Hat + Syn Perc (Hhhsynp)	2 小節ループ
			E1	Bass	2 小節ループ			
			F1	Synth Riff 1 (Synriff1)	2 小節ループ			
			G1	Synth Riff 2 (Synriff2)	2 小節ループ			
			A1	Synth Chord (Synchord)	2 小節ループ			
			B1	SFX (Sfx)	ワンショット			
			C2	Crash Cymbal (Crshcym)	ワンショット			

House

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ			
House1.M2K	House 1	125 bpm	C1	Kick (Bd)	1 小節ループ			
			D1	Hi-Hat + Snare + Bongo (Hhdsdbg)	2 小節ループ			
			E1	Bass	2 小節ループ			
			F1	Piano Chord (Pnochord)	2 小節ループ			
			G1	Clavi Riff (Clvriff)	2 小節ループ			
			A1	Flute Riff (Flriff)	ワンショット			
			B1	Brass	ワンショット			
			C2	Crash Cymbal (Crshcym)	ワンショット			
			House2.M2K	House 2	132 bpm	C1	Kick (Bd)	2 小節ループ
						D1	HH + Side Stick + Clap (Hhsscp)	2 小節ループ
E1	Bass	2 小節ループ						
F1	Synth Chord (Synchord)	2 小節ループ						
G1	Voice	ワンショット						
A1	SFX 1 (Sfx1)	ワンショット						
B1	SFX 2 (Sfx2)	ワンショット						
C2	Analog Crash Cymbal (Anacrsh)	ワンショット						